

令和8年度 第2回 浜松市立北浜小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年7月3日（金）14時00分から15時45分まで
- 2 開催場所 浜松市立北浜小学校 会議室
- 3 出席委員 鈴木 隆幸、白井 一光、高林 未央、齋藤 千朝、夏目 恵利、田原 さやか
- 4 オブザーバー 松野 聖（北浜南部協働センター）、山本 哲雄（沼町内会元副会長）、
長谷川 有香（PTA 副会長）、富本 知華（PTA 副会長）、日名地 俊行（PTA 会計）
- 5 学 校 伊藤 公美子（校長）、高林 秀仁（教頭）、大平 かおり（教務主任）
平野 暁子（CS 担当）、守屋 香里（北斗学年主任）、大谷 秀（1年学年主任）
澤 香織（2年学年主任）、小杉 里栄（3年学年主任）、嶋川 吾一（4年学年主任）
梅林 智実（5年学年主任）、藤原 淳史（6年学年主任）権部 朋子（CSディレクター）
- 6 浜松市教育委員会 横井 靖二（学校・地域連携課）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 権部 朋子
- 9 議長の選出
司会者の教頭より、議長の選出について委員に意見を求めたところ、本日は白井一光委員が務める旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項
(1) 1学期の教育活動について
(2) 教職員（学年主任）と学校運営協議会との懇談

11 会議記録

司会者より委員総数6人のうち6人出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 1学期の教育活動について

議長の指示により、教務主任より別紙資料に基づき説明があり、以下発言があった。

- ・地域探検について、積極的に応援してくれる人が増え、人を集めるのが楽になった。今後も希望に沿うように段取りはするつもりだが、コーディネートには気配りも必要でそこは大変。

（白井委員）

- ・保護者の学校応援団の登録が多くて本当にありがたい。

（校長）

- ・自主学習にするとやらない子もいると思う。そういうところの支援はあるのか。（齋藤委員）
- ・基本的にドリルもやらせている。タブレット学習は、どのくらいやっているかは先生が把握できるようにしているので対応している。（教務主任）
- ・4年生の学年日より、モチベーションをあげるために「なんでかきとりをするの?」「なんで音読をするの?」と伝えたり、「学校まかせでいいの?」と保護者にも家庭学習について考えてもらったりしている。（嶋川先生）
- ・4年生から自主学習になるが、急ではなく、徐々に移行してくれている。3年生は水曜日が自主学習となっていて、徐々に自分で考える力をつけるようにしていてくれると感じる。押しつけ感はない。（田原委員）
- ・夏休みの課題がなくなったのは衝撃的だった。（高林委員）
- ・人権ポスターや人権作文は、宿題としてあったほうが人権について考えるよい機会になると思う。（鈴木会長）

（2）教職員（学年主任）と学校運営協議委員との懇談

議長の指示により、教職員から学年経営案の説明および活動支援の要望が伝えられ、以下の発言があった。

- ・北斗の星のように輝いて欲しい。通常学級へ学びに行く子もいる。車で送迎してもらおう子も多く、運動不足なので、朝運動は継続している。（北斗学年主任）
- ・小学校の土台作りとして基礎基本をおさえた活動をしてきた。生活科と給食でCSにお世話になった。今後は、「秋みつけ」の引率とどんぐりの提供を依頼する予定。（1年学年主任）
- ・主体性と周りのことに興味をもつことを育てる活動をすすめてきた。わくわく探検、図工のカッター使用時にCSに御協力いただきたい。（2年学年主任）
- ・学年テーマを実践するために、人の話を最後まで聞くことの大切さを常に伝えている。来年の120周年に向けて、たくさんのいろいろな年代の方のお話を聞くことができた。今後は学校から地域に学びの場を広げていく予定。（3年学年主任）
- ・学年のテーマは「一歩」。誉め言葉としては「一歩進んだな」、励ます言葉としては「一歩下がってどうする」とよく利用している。友達のいいところみや自分自身の振り返りをしている。今後は、「自分たちでがんばってもできないことってあるよね」そういうことに気が付けたいので、その時に地域の方の手助けをお願いしたい。（4年学年主任）
- ・HighFiveをテーマにみんなで挑戦、みんなでつながるを意識して活動している。家庭科のミシンではCSにお手伝いいただいた。今後は調理、総合学習でお手伝いをお願いする予定。（5年学年主任）
- ・身近な大人ともつながって成長していったって欲しいと思っている。健康に過ごす大切さも自分で考えていったって欲しい。学校の裏方の仕事もよくしてくれるので「6年生すごいね!」とたくさん言ってもらって欲しい、それが彼らの励みになる。（6年学年主任）
- ・3年生を参観して、協力して考えることができていると思った。（長谷川ワザバー）
- ・自主学習について悩んでいたのが、子供も早く慣れてくれたらいい。（富本ワザバー）

- ・主体性を伸ばすことを目的としているとよく感じる。(日名地オブザーバー)
- ・夏休みの課題は多少あったほうがいいのか。(山本オブザーバー)
- ・参観会に来校する保護者が多いのに驚いた。タブレットは先生も使いこなさいといけないので大変だ。(牧野オブザーバー)
- ・学校応援団の依頼予定は、仕事との兼ね合いもあるだろうから、早めに教えてくれると皆さん助かると思う。(齋藤委員)
- ・協議会委員、オブザーバーともに会議に全員参加は、すごい。タブレット導入など、時代は変わってきている。本日は、学校の取組を理解するに留まったが、今後は、家庭や地域が、子供や学校のためにどう支援していくかを協議するとよい。(教育委員会)

12 その他連絡事項

- ・校内夏季研修について平野 CS 担当より説明があった。
- ・司会から次回会議は令和8年11月27日(金)授業参観後、会議室で開催する旨の報告があった。